

ごみのないきれいな海に



一生懸命にごみ拾いをする子どもたち

6月25日(木)、名足小学校の恒例行事である「ふるさとの海に親しむ会」が長須賀海水浴場で開催され、名足小学校の全校児童と泊浜地域の皆さんによる海岸清掃活動が行われました。

海岸には空き缶や漁具類など、たくさんのごみが漂着していましたが、子どもたちは楽しくごみ拾いをし、わずか30分ほどで2トントラック1台分のごみが集まりました。

清掃活動のあとは、お楽しみの地引き網体験。「ヨイショッ！ヨイショッ！」と力をあわせて網を引っ張ると、網の中にはタコやカレイなどがいっぱい！予想外の大漁に、子どもたちは大きな歓声を上げていました。

贈り続けて22年 図書館へDVD寄贈

6月29日(月)、南三陸志津川ライオンズクラブから南三陸町図書館へDVDが寄贈されました。

南三陸志津川ライオンズクラブは、昭和63年から地域貢献事業として南三陸町図書館に図書やカセット、CDなどを贈り続け、今年で22年目になります。

寄贈に訪れた高橋会長は「有効にお使いください。」と、図書館長に目録を手渡しました。

今年の贈り物は「かわいいどうぶつがいっぱい」「働くくるま大活躍」などのDVD16枚です。ぜひ、ご覧になってください。



なにがとれたかな？

7月7日(火)、入谷小学校3年生と4年生の児童35人を対象に、童子下の水田所有関係者と南三陸米地産地消推進協議会が主催する「水田の生き物観察会」が童子下集会所周辺の田んぼを会場に行われました。

この企画は、田んぼの中やその周辺に生息する生き物を実際に観察して、自然を守る大切さを考えることを目的としています。

手には虫取り網、足には長靴と準備万端な子どもたち。観察会が始まると、それぞれにちらばり、「どじょう発見！」「大きいかえるゲット！」など、次々に生き物たちを見つけて歓声を上げていました。



網のなかには何が入ってる？

志中生から町長への提言 町の現状と未来について考える

7月8日(水)、町長が志津川中学校に出向き、3年生の生徒94人を対象に「町長さんと語る志津川の未来・夢」と題して、町長出前トークを開催しました。

町長出前トークは、旧志津川町時代から継続して開催しているもので、この日はちょうど50回となる節目の開催です。

生徒からは、「町で設置するごみ箱を増やせば、きれいな町になるのではないかな」「ぜひ、歌津地区と志津川地区の合同のお祭りを開催してほしい」など、たくさんのお提言がなされ、町長が1問1答方式で答えました。



南三陸町の 海を満喫

7月11日(土)と12日(日)の2日間、白石市と南三陸町の親子が海を通じて交流を深める「南三陸わくわくツアー」が開催されました。

海の南三陸、山の白石として行われている交流事業であり、白石市からは8組の親子が参加しました。

実際に漁船に乗りこんでの養殖作業体験または海鮮バーベキューやフィッシングパークでの魚釣りなど、ふんだんに盛り込まれた「南三陸町の海」を満喫し、参加した皆さんはととも満足した様子。特に、子どもたちはどこに行っても元気いっぱい、仲良くなったお友達と、汗を流して楽しんでいました。



会って間もないのに、もう仲良し



釣り大会で大物ゲット！



船の上でとりたてのホタテを食べる



少年の部優勝 清水パワフルアタック



少女の部優勝 KMK笑笑スターズ

熱戦！接戦！歓喜！ 少年少女ビニールバレーボール大会

7月4日(土)と5日(日)の2日間、ベイサイドアリーナと志津川中学校を会場に「第4回南三陸町少年少女ビニールバレーボール大会」が開催され、町内の小学生で構成される38チームが熱戦を繰り広げました。

少年の部では、圧倒的な強さでトーナメントを勝ち進んだ、清水地区のパワフルアタックが2連覇を達成！少女の部は、どの試合も接戦となりましたが、最後まで粘りを見せたKMK笑笑スターズが優勝しました。大会の結果は次のとおりです。

【少年の部】 優勝 清水パワフルアタック、準優勝 戸小マリオブライザーズ、第3位 KMKチビライオンズ、第3位 伊小ストロング

【少女の部】 優勝 KMK笑笑スターズ、準優勝 清水オレンジスマイル、第3位 85ポップガールズ、第3位 汐南本浜スマイリーズ



チームワークは万全！